

へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎ
平成29年度第5回川崎区区民会議

すす かわさき ぶかい しだい
「進めよう川崎まちづくり部会」次第

にちじ へいせい ねん がつ にち すい ごご じ ぶん
日時：平成30年1月24日（水）午後6時30分
ばしよ かわさきくやくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第1会議室

1 かいかい
開会

2 ぎだい
議題

(1) しんぎかだい かいけつさく しゅほう けんとう しりょう
審議課題の解決策・手法の検討について（資料1）

(2) くみんかいぎふ おーらむ しりょう
区民会議フォーラムについて（資料2）

(3) しんぎすけじゅーる しりょう
審議スケジュールについて（資料3）

3 そのた
その他

はいふしりょう
【配布資料】

- しりょう しんぎかだい
資料1：審議課題について
- しりょう くみんかいぎふ おーらむ じっしがいよう あん
資料2：区民会議フォーラム実施概要（案）
- しりょう しんぎすけじゅーる
資料3：審議スケジュール

だい き かわさきくくみんかいぎ すす かわさき ぶかい しんぎかだい
第6期川崎区区民会議 「進めよう川崎まちづくり部会」 審議課題について

しんぎてーま ちいきぼうさいりよく こうじょう
審議テーマ1：地域防災力の向上

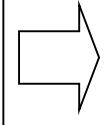
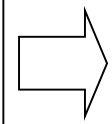
だい きくみんかいぎ とくく ちいきてづく ぼうさいまっぶ ぶきゆう すいしん
第5期区民会議で取り組んだ「地域手作り防災マップ」の普及・推進

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

- ◇第5期区民会議で取り組んだ「地域手作り防災マップ」の作成を普及させるための取組を推進する。
- ◇「地域手作り防災マップ」においては、第5期で作成したマニュアル『地域防災マップづくりのすすめ』を活用し、町内会・自治会等への団体へ呼び掛け、マップづくりを促す働き掛けを行う。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

- ◇「地域手作り防災マップ」の作成では、機会を捉えて啓発・普及する方法の検討（町内会での防災訓練での配布、町内会連合会での説明など）
- ◇「地域手作り防災マップ」づくりの取組を推進するための働き掛け（目標の設定、手を上げた団体への支援方法、準備やプログラムなど区民会議の関わり方の整理）
- ◇第6期で「地域手作り防災マップ」づくりを実施する地域の選定と実施時期の整理（※池上新町町内会で実施予定）
- ◇掲載する項目や地図の縮尺の統一など、「地域手作り防災マップ」の仕様について、より見やすく、わかりやすいマップ作成方法の検討



へいせい ねんどだい かいぶかい だ いけん
平成29年度第4回部会（11/7）で出された意見

- ①手引きの普及として、町内会から1～2名呼んで研修会をしてはどうか。
- ②まず、やるという気持ちが大事だと思う。そのためには、自主防災組織の会議や町連の会合などで「手引きができたので、ぜひ活用してチャレンジして下さい」ということを広報したらいい。
- ③まずは委員の皆さんから町会長さんにお渡しいただき、進めてはどうか。

へいせい ねんどだい かいぜんたいかいぎ だ いけん
平成29年度第2回全体会議（12/19）で出された意見

- ①防災マップづくりに参加させてもらい、普段いつも歩いている道ですが、気がつかなかったことも多く、新たな発見があり、とても驚いた。今後も各町内会でマップづくりの活動が広がっていくといいと思う。

ほんじつ けんとうじこう
【本日の検討事項】

- ①実施したマップづくりを踏まえ、前期で作成した「地域防災マップづくりのすすめ」の改訂版の内容を引き続き検討。

さいしゅうていあん ほうこうせい
●最終提案の方向性

「みんなで作ろう防災マップ！～地域住民による手作り防災マップの普及・啓発～」

【内容】

- ・区民会議では、区民の自助力の向上を図ることや、町内会や自主防災組織の活動や取組を推進していくため、地域住民が自ら防災マップを作れるように、マップの作成方法等をまとめた冊子『地域防災マップづくりのすすめ』を第5期に作成し、普及・啓発を進めてきました。
- ・第6期区民会議では、新たな地域で防災マップづくりを実施し、それを踏まえて『地域防災マップづくりのすすめ（改訂版）』を改訂しました。
- ・今後も、『地域防災マップづくりのすすめ（改訂版）』を活用し、地域住民による手作り防災マップづくりの普及・啓発を進め、マップづくりの取組を広げていくことを提案します。

だい きくみんかいぎ とく ぼうさいてちょう ふきゅう すいしん
第5期区民会議で取り組んだ「防災手帳」の普及・推進

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

◇第5期区民会議で取り組んだ「防災手帳」を普及させるための取組を推進する。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

◇「防災手帳」を活用した家族防災会議の普及のため、機会を捉えて啓発・普及する方法の検討（町内会での防災訓練での配布、町内会連合会での説明など）

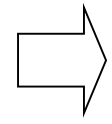
じじょ たいせつ けいはつ む とりくみ けんとう
自助の大切さの啓発に向けた取組の検討

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

◇災害時に公助があるまでの3日間を自分達でどう生き延びていくかという視点を持ちながら、備蓄のあり方、物資の配給など、自助の大切さの啓発に向けた取組を検討する。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

◇自助の大切さを啓発できるような取組の検討（防災グッズやお菓子などを使った啓発など）
◇防災備蓄・物資配給・避難所運営などの整理



へいせい ねんどだい かいぶかい だ いけん
平成29年度第4回部会（11/7）で出された意見

- ①自助のすすめの啓発チラシについては、あらためて作成する必要はなく、既存の資料を活用するという
ことでしょうか。防災手帳もあるし、「備える。かわさき」というパンフレットもある。
- ②チラシを配布しただけでは意識付けは難しいのではないかと、いろいろな機会に体験して
もらうことがいいのではないかと。防災手帳も配るだけではわからないので、防災訓練などで体験して
もらえばと思う。
- ③防災手帳がチラシ代わりとして、11月26日の防災訓練には自助の大切さについて掲載されている
防災手帳を配って、記入してもらおうといい。



ほんじつ けんとうじこう
【本日の検討事項】

- ①「わたしの防災手帳」の普及・推進させるための方法を引き続き検討
- ②備蓄などの「自助」の大切さの啓発方法についての検討

さいしゅうていあん ほうこうせい
●最終提案の方向性

ぼうさいてちょう かつよう ぼうさいいしき ふきゅう けいはつ くみん じじりよく こうじょう む
「防災手帳を活用した防災意識の普及・啓発～区民の自助力の向上に向けて～」

ないよう
【内容】

- ・区民会議では、各家庭の防災意識の啓発・向上のため、避難所の場所の再確認など、家族で防災に
関する共通認識を再確認していく必要があると考え、各家庭で話し合い書き込むことができる
『わたしの防災手帳』を第5期に作成し、普及・啓発を進めてきました。
- ・第6期区民会議では、この防災手帳を活用し、防災訓練等で参加者に配布し、その場で防災手帳を
記入・作成する体験型の防災活動を実施しました。
- ・今後も、防災訓練等の機会を捉えて『わたしの防災手帳』を活用・普及させていくことで、各家庭
での防災意識の向上を図っていくことを提案します。

じてんしゃじこぼうしのためルールとマナーの啓発と
自転車に関する犯罪防止対策

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

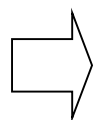
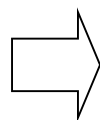
◇ながら運転の防止など、ルールとマナーを徹底する啓発策を検討する。

◇盗難など、自転車に関する犯罪防止対策を検討する。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

◇ルールとマナーの啓発方法の検討（標語づくり、標語を活かした啓発物の作成、ルールブックの作成・配布、事故が多い箇所の改善など）

◇自転車盗難などの犯罪を減少させるための取組と防犯対策の検討（ステッカーづくりなど）



へいせい ねんどだい かいふかい だ さいれい いけん
平成29年度第4回部会（11/7）で出された意見

①ステッカーの配布先は、老人会や小学校3年生で行う自転車教室、高校ではスクエアドストレート方式の教室、交通事故防止キャンペーンなどがある。

②委員が配布する方がいいと思う。キャンペーンの日は決まっているので、その日に行ってお手伝いできればいい。

へいせい ねんどだい かいぜんたいかいぎ だ さいれい いけん
平成29年度第2回全体会議（12/19）で出された意見

①自転車ステッカーの配布先等も再度検討して、しっかり普及させたいと考えている。交通安全キャンペーンで配布したり、子どもの自転車教室で配布したりと、色々と方法はあ

②例えば、自転車で配達をしている郵便局や、新聞配達など自転車を利用する業者さん、自転車を利用している民生委員などに配布してステッカーを貼ってもらえれば広報にもなる。

③幼児からお年寄りや団体まで様々な方に配布したいと考えているが、配布するだけでは意味が無く、貼ってもらわないといけない。そのためには、イベント等に合わせて我々が実際に配布してその場で貼るようなキャンペーンをしたり、自転車販売店と協力して、自転車を点検しつつステッカーを配布・貼付したりすることも検討している。

ほんじつ けんとうじこう
【本日の検討事項】

①ステッカーの配布先等について、引き続き検討

さいしゅうていあん ほうこうせい
●最終提案の方向性

「みんなで進める交通安全対策と犯罪防止対策」

ないよう
【内容】

・川崎区は、自転車事故が市内で最も多く、自転車事故多発地域に指定されています。また、自転車の盗難などの犯罪も多い状況となっています。

・第6期区民会議では、自転車事故の防止や自転車に関する犯罪の防止のため、自転車運転のルールやマナーを啓発する「交通安全ステッカー」を作成しました。

・今後はこの交通安全ステッカーを活用し、小学校の交通安全教室や交通安全キャンペーンなどで配布・普及させていくことで、自転車運転のルールやマナーの啓発を図っていくことを提案します。

「かわさき」発信のための観光に関する取組の検討

取組の方向性

- ◇川崎区内の観光・文化資源を活用し、「かわさき」のまちの情報発信をする。
- ◇国際化を見据えて、外国人観光客への対応や観光の情報発信の方法、各関連施設の横の連携方策、川崎区の特徴的な観光資源の活用方策についても検討する。

審議における検討事項

- ◇川崎区独自の観光資源の整理（工場夜景、東海道川崎宿など）
- ◇対象者別・目的別の観光コースづくりなどの検討

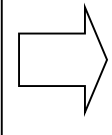
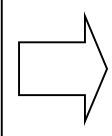
「かわさき」独自の音楽文化の活用

取組の方向性

- ◇「かわさき」に根付いている音楽文化を活用し、音楽を楽しめる場の拡充など、音楽に触れ合える環境づくりを検討する。

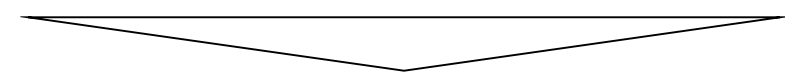
審議における検討事項

- ◇「音楽のまち・かわさき」に関する取組の検討



平成29年度第4回部会（11/7）で出された意見

- ①ターゲットをどこにするかということもある。川崎市民でなく、外から来る人、外国人が一番いいと思う。
- ②一番ほしいのは、ガイドブックに載っていないところを見たがっている外国人が多いので、それを見つけてもらうことで、川崎でそのような場所をどう見つけてもらうかが課題だと思う。
- ③川崎区はハロウィーンとかなまら祭り、インドやベトナムの祭りもあり、イベントをアピールすると思う。



【本日の検討事項】

- ①市や市観光協会が今後どのような観光の取組を検討しているのか調査・検討

●最終提案の方向性

「かわさき」の観光・文化の魅力を発信！」

【内容】

- ・東京オリンピック・パラリンピック2020の開催や、増加する外国人観光客など、国際化を見据えて、川崎区内の観光・文化資源や音楽文化など、区内外へ川崎区の魅力を発信していくことを提案します。